仙台西多賀病院 地域医療連携室だより vol.63

機能神経外科センター開設にあたって

脳神経外科医長　永松　謙一

このたび、当院に「機能神経外科センター」を開設する運びとなりましたので、皆様へご挨拶申し上げるとともに診療内容を紹介させていただきます。

2020年10月に当院に赴任して以来、前任地の国立病院機構　宮城病院で行っていた機能的脳外科治療を当地でも立ち上げました。院内外の様々な方々にご協力をいただきながら少しずつ軌道にのせることができ、おかげさまで本年４月には日本定位・機能神経外科学会による機能的定位脳手術技術認定施設（手術数によって認定され、2023年度は全国で37施設）となりました。

センター名についている「機能神経外科」というのはあまり馴染みのない言葉であるかと思いますが、“functional neurosurgery”の和訳語であり、「脳・神経機能を再建させる脳神経外科領域」を指す言葉です。その対象疾患や治療手段は時代により変遷していますが、現在、当センターでは表に示したような疾患・病態に対する治療を中心に行っています。パーキンソン病をはじめとする運動障害疾患への脳深部刺激療法や凝固術については「パーキンソン病センター」と、また正常圧水頭症への脳脊髄液シャント手術については「認知症疾患医療センター」との連携をとることにより、各科の医師および院内多職種がそれぞれの専門的立場から、術前の診断や手術適応の検討、周術期管理、薬物治療やリハビリ、術後のフォローにと有機的に関わりを持ち、よりよい医療を目指して機能神経外科治療を提供していきたいと考えています。

当センターについて概要を紹介しましたが、実際にどういう症例が対象になるかなど分かりにくいところもあるかと思いますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。以後よろしくお願い申し上げます。

対象疾患	治療手段
運動障害疾患 パーキンソン病・ジストニア 振戦　等	脳深部刺激療法（DBS） 定位的凝固術
難治性疼痛 神経障害性疼痛・虚血性疼痛	脊髄刺激療法（SCS） 神経ブロック
痙縮	バクロフェン持続髄注療法（ITB） ボツリヌス毒素治療
特発性正常圧水頭症	髄液シャント手術

～仙台西多賀病院の理念～「良い医療を安全に、心をこめて」

桜とともに30人の笑顔が満開!!

副看護部長　大井　敦子

仙台西多賀病院看護部は、新人看護師30名が仲間入りし新年度をスタートしました。初出勤に合わせたように、例年より早く開花した桜が満開で新人看護師たちを歓迎してくれていました。

今年は、新型コロナウィルス感染症により中止していた新採用者研修を２年ぶりに再開しました。また、新人看護師は３日間、副看護師長、認定看護師の指導の下、根拠に基づいた確かな技術を習得するための技術演習に臨みました。緊張しながら真剣に取り組む姿を見て、この先くじけそうになることもあるかもしれませんが、同期の仲間と支えあいながら成長していってほしいと感じました。そして『よい医療を安全に、心を込めて』という当院の理念を忘れずに、看護のやりがいと楽しさ感じながら患者さんの生活を支えていける看護実践が提供できるように、看護部、病院全体で支援していきたいと思いました。

着任のご挨拶

①職名 氏名　②専門領域　③認定医・専門医　④ひとこと

①整形外科医長　**矢部　裕**
②整形外科一般、脊椎外科
③整形外科専門医、脊椎脊髄外科指導医、産業医、日本スポーツ協会スポーツドクター
④４月から赴任しました整形外科の矢部です。私は2010年から２年間、当院に勤務し、その後、大学院、JCHO仙台病院勤務後、東北大学に所属し研究と診療を行ってまいりました。皆様のお役に立てるように努めてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

①内科医師　**佐々木　陽彦**
②内科一般
③内科専門医、呼吸器専門医
④よろしくお願いします。

①整形外科医師　**千葉　美詩央**
④患者様の目線に立ってお気持ちに寄り添い、日々の診療に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いします。

①職名 氏名　②前任地　③ひとこと

①事務部長　**小山　輝義**
②弘前総合医療センター
③この度、弘前総合医療センターから異動となりました。仙台西多賀病院は初の赴任となりますので、建物の配置や構造を覚えるのは勿論、病院の課題等を早急に把握し、病院経営の一助となれるよう努力いたします。

①管理課長　**高橋　祐樹**
②岩手病院
③仙台西多賀病院での勤務は初となります。初心を忘れず一生懸命頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

①副看護部長　**大井　敦子**
②いわき病院
③３年ぶりに仙台に戻ってまいりました。３年間、小さな施設で過ごしてきたため、施設の大きさとスピード感に圧倒されていますが、少しでも早く環境に慣れ、病院・地域の方々のお役に立てるように頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

①看護師長　**小野　雅子**
②東北厚生局
③２年ぶりに現場に戻り、新しい場所でのお仕事にいろいろ戸惑いがありますが、１つずつ覚えてスタッフと一緒によりよい看護を目指していきます。

①看護師長　**内海　麻耶**
②宮城病院
③６年ぶりの勤務となります。その間、建物も変わり、診療機能も一部変わるなど、時代に合わせて進化していると実感する日々です。微力ながら当院の一員として貢献できるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願いします。

新しい感染管理認定看護師の紹介

感染管理認定看護師　木村　まどか

私は、昨年、感染管理認定看護師の資格を取得し、今年度から感染管理認定看護師は２名体制で活動することになりました。

当院では３分野の認定看護師が在籍しています。感染管理認定看護師は、患者・家族によりよい看護を提供できるよう、専門性を発揮しながら認定看護師の３つの役割である「実践・指導・相談」を果たして、看護の質の向上に努めています。具体的には、スタッフに対し自らが手本となり感染についての専門知識や看護技術などを指導し水準の高い看護を行えるように働きかけていきたいと考えております。また、看護の現場で直面する問題や疑問の相談に乗り、改善策を導き出せるような支援ができるように頑張りたいと思います。

ウイルスや細菌は目に見えません。目に見えないからこそ、より感染対策が必要であり、院内に関わる全ての人をあらゆる感染から守ることが必要だと考えます。学んできた知識・技術を活かし、スタッフや患者・家族が納得して感染対策を実践できるように私も成長しながら励んでいきたいです。

3月26日開催

パーキンソン病市民公開講座in宮城

地域医療連携係長　堀籠　ゆき

3月26日（日）に当院と住友ファーマ株式会社との共催で市民公開講座を開催しました。

今回は仙台国際センターでの会場開催と同時にWebでの配信も行い、パーキンソン病の方やそのご家族など110名に参加していただきました。当日はあいにくの雨で肌寒い気候ではありましたが、会場には多数の方に来場いただきました。

市民公開講座はパーキン病治療の知識を深めることを目的に、パーキンソン病の新しい治療について、パーキンソン病の運動療法を専門とされている株式会社SmileSpace代表の理学療法士　小川順也先生より「パーキンソン病の運動継続のススメ」と題し、自分の症状に合った運動を正確に継続する事の大切さについてお話がありました。続いて慶應義塾大学医学部神経内科准教授　関守信先生より「パーキンソン病を知ろう」と題し、疾病から治療、生活習慣についてお話があり、疾病に適応しながら豊かな生活を送ることが健康に生活することであると教えて頂きました。参加者は熱心に聴講しており、公演後の意見交換では活発に意見も出され、パーキンソン病に対する関心の高さが窺えました。

参加して頂いた皆様に心より感謝申し上げるとともに、当院がパーキンソン病の専門医療機関としての役割を果たしていけるよう、地域のニーズに根ざし患者目線に立った安心で質の高い医療の提供を目指して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

外来担当表

区分			月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
整形外科	せぼね	新患	古泉　豊 矢部　裕	川原　央		山屋　誠司	国分　正一
		再来	国分　正一 山屋　誠司	国分　正一 両角　直樹	川原　央	古泉　豊 矢部　裕	国分　正一
	関節	新患			田村　則男	田村　則男 （第１・３・５週）	
		再来			大出　武彦 （第３水曜日休診）		田村　則男
	せぼね・関節		須田　英明	須田　英明	須田　英明	須田　英明	
	側弯症						両角　直樹 ※1
脳神経内科	新患		馬場　徹	髙橋　俊明 田中　洋康	武田　篤	吉岡　勝 大泉　英樹	金原　禎子
	再来		武田　篤 菊池　昭夫	吉岡　勝	武田　篤 髙橋　俊明 馬場　徹	大泉　英樹 金原　禎子	田中　洋康
内科				苅部　明彦 （循環器専門）※２	長崎　明男 （第２・４週）		
リウマチ内科				星　陽介			
小児科			小林　康子 （成長発達）	小林　康子	午前　小林　康子 （乳児健診・予防注射） 午後　小林　康子	小林　康子	
脳神経外科			永松　謙一※３				永松　謙一※３
泌尿器科					東北大学医師 （第２・４週）	武弓　俊一	
遺伝カウンセリング							午後　苅部明彦または 髙橋俊明　※２
もの忘れ外来　※4			大泉　英樹	武田　篤	馬場　徹	佐久間博明	金原　禎子
禁煙外来			当面、診療休止　※詳細はホームページをご参照ください。				
歯科				福重　拓也			佐藤　敦 ※5

令和５年４月１日　現在

※１ 脊柱側弯症の新患患者様のご紹介は、側弯症外来日（金曜）にお願い致します。
※２ 内科火曜日の循環器専門外来及び金曜日の遺伝カウンセリング外来は完全予約制です。
※３ 脳神経外科は主にパーキンソン病に関連した診療を行っています。
※４ もの忘れ外来は診療情報提供書が必須で完全予約制です。
※５ 歯科外来は入院患者のみ診療を行っています。

独立行政法人国立病院機構
仙台西多賀病院

〒982-8555
宮城県仙台市太白区鈎取本町２丁目11－11
◎電　話：022-245-2111（代表）
◎FAX：022-243-2530
◎URL：http://www.nishitaga-hosp.jp/

地域医療連携室（直通）
◎電　話：022-245-1810
◎FAX：022-245-1811

発　　行／仙台西多賀病院地域医療連携室
発行責任者／地域医療連携室長　髙橋　俊明

※仙台地下鉄を利用して来院される場合は八木山動物公園駅または長町南駅をご利用ください。
※東北道を利用して来院される場合は仙台南I.Cをご利用下さい。
（東北道～山田I.Cまた、山田I.C～東北道はご利用できません。）